

令和2年(2020年)3月3日

報道機関各社 様

昨日3月2日に厚生労働省から発表された「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議」の見解を受け、札幌市内17大学の学長に対して、同会議が呼びかけている若者への感染拡大防止に向けた協力依頼を、別紙のとおり通知しておりますので、お知らせいたします。

【通知先】

札幌医科大学、札幌市立大学、札幌大谷大学・短期大学部、札幌国際大学・短期大学部、札幌大学・女子短期大学部、天使大学、東海大学、藤女子大学、北星学園大学・短期大学部、北海商科大学、北海学園大学、北海道教育大学（札幌校）、北海道科学大学・短期大学部、北海道大学、北海道武蔵女子短期大学、札幌保健医療大学、日本医療大学

(問い合わせ先:まちづくり政策局 政策企画部)

企画課 成澤、加賀谷 Tel011-211-2192)

札企第 628 号
令和 2 年 (2020 年) 3 月 3 日

各大学長 様
各短期大学長 様

札幌市長 秋元 克広

新型コロナウイルス感染症の拡大防止について

平素より札幌市政の推進に格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、世界的に猛威を振るっている新型コロナウイルスについては、3月2日現在、本市においても17名の感染者が発生しており、さらなる感染拡大のおそれも出てきていることから、さまざまな対策を講じているところです。

このたび、3月2日付けで厚生労働省より「新型コロナウイルス感染症対策専門家会議」による「新型コロナウイルス感染症対策の見解」が示され、特に、若い方は、重症化する割合が非常に低いものの、自覚がないまま気づかないうちに、中高年者や重症化するリスクの高い人への感染を広げてしまう可能性がある」と報告されています。

また、感染の事例として、ライブハウスやスポーツジムなどでの「屋内の閉鎖的な空間」で、「人と人が至近距離」で、「一定時間以上交わる」ことによって、患者集団が発生し、その患者集団が次の患者集団を生み、感染の急速な拡大を招くことが指摘されています。

こうした新型コロナウイルスの感染拡大を急速に収束させるため、のどの痛みなどの軽い風邪の症状の場合であっても外出を控えていただくほか、規模の大小に関わらず、風通しの悪い空間で人と人とが至近距離で会話する場所やイベント(例:ライブハウス、クラブ、カラオケボックス、自宅での大人数での飲み会等)にできるだけ行かないようにするといった対策が重要となりますので、当該見解を踏まえた対応について、貴学に在籍する学生に周知いただきますようお願いいたします。

【参考】

厚生労働省「新型コロナウイルス感染症対策の見解」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/newpage_00011.html

担当：まちづくり政策局政策企画部企画課 成澤、加賀谷
住所：札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所5階
電話：011-211-2192
メールアドレス：ki.kikaku@city.sapporo.jp